




岩盤ボーリング柱状図

調査名 明神地区外急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 その他 構造物基礎

ボーリング名		Bor-1		調査位置		広島県三原市田野浦地内				北緯		34° 23' 1.12"							
発注機関		広島県東部建設事務所三原支所						調査期間		2023年 10月 31日 ~ 2023年 11月 1日			東経		133° 02' 53.42"				
調査業者名				主任技師				現場代理人		コピア鑑定者		ボーリング責任者							
孔口標高		T. P. 5.81m		角				方位				地盤勾配		使用機種		試錐機 東邦地下工機(株)D0			
総削孔長		9.00m		度				位置		エンジン		ヤンマー(株)TF90M		ポンプ		東邦地下工機(株)BG3-CL			

標尺	標高	深度	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色	風化の程度	変質の程度	硬さ	割れ目の状態	岩級	コア採取率 ——(%) 最大コア長 ——cm R Q D ——[%]	地質時代	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験	室内位置試験	削孔状況
(m)	(m)	(m)			調度	度	度	軟	状	分	0 20 40 60 80 100	名	事	値	深度-N値 図	験	況
				礫混じり砂	灰褐								上部10cm植物片多量。 φ2~30mm程の角礫を少量混入する細砂~中砂。含水量少ない。	19/01 1.30			
1	4.51	1.30		シルト混じり砂	暗褐								シルト分の多い細砂~中砂で、φ2~30mmの角礫少量混入。含水量少ない~多い。	▽			
2	4.01	1.80															
3																	
4				シルト質砂礫	淡灰褐~暗灰								完新世				
5													φ2~30mm程の角礫主体。最大φ30mm程で切れて採取される。基質はシルト分の多い粒径不均一な砂。含水量中位。CL-6m付近より暗灰色となる。				
6																	
7	-1.19	7.00															
8	-2.34	8.15		泥岩	暗灰	w3	h1	C	IV	c	CL	6	5cm程の柱状コア主体で、所々岩片状となる。全体に亀裂多くGL-7.7~8.0m縦亀裂発達。				
	-3.19	9.00			暗灰	w2	h1	B	III	c	CM	14	10~15cmの柱状コア主体で中硬質。亀裂面粗い。ハンマーで軽い金属音を発す。				